



レンジエクステンダー

TREK
WATERLOO, WISCONSIN | SINCE 1976

Diamant 
BEWEGT SEIT 1885

Electra

はじめに

このクイックスタートガイドでは、レンジエクステンダーの基本的な扱い方を紹介します。このガイドは、あなたの言語でオンラインでも利用できます。以下のコードまたはリンクを使用して、オンラインガイドにアクセスしてください。

このガイドと、オンラインのHyena電動アシストバイクオーナーズマニュアルをすべてお読みください。trekbikes.com/manualsでご覧いただけます。

- 2022年電動アシストバイクの項にあります



すばやく簡単な着脱

- バッテリーの搭載位置により、異なる長さのケーブルが必要です(ケーブルは別売り - 2ページ参照)。



概要

- 250wHバッテリー - 航続距離を2倍に伸ばします。
- バイクの充電ポートに差し込みます。
- どちらのバッテリーもレンジエクステンダーから同時に充電されます。
- 同時充電では、まずフレーム内蔵バッテリーが充電され、その次にレンジエクステンダーが充電されます。
- レンジエクステンダーは、バイクから取り外して別々に充電することもできます。
- バイクのディスプレイのLEDには、両方のバッテリーの合計残量が表示されます。
- レンジエクステンダーのLEDには、レンジエクステンダーの残量のみが表示されます。
- 最初にレンジエクステンダーが、その次にフレーム内蔵バッテリーが消費されます。
- マウントプレートは、ボトルケージ用穴に取り付けられます(付属のアダプター使用時)。

部品リスト

- 1 バッテリー
- 2 マウントプレート
- 3 アダプター
- 4 取付用ボルトとワッシャー



マウントプレートの取付け

付属のボルトとワッシャー2組で、レンジエクステンダーをマウントプレートに固定します。

- ⚠ 警告:** バッテリーの固定には付属のボルト (M5 × 12mm) のみを使用してください。短すぎるボルトでは、プレートをフレームに完全に固定できません。長すぎるボルトでは、プレートとフレームに隙間ができてしまいます。



バッテリーケーブルの取付け(別売り)

ボルトを外します。



ボルトと一緒にケーブルを取り付けます。

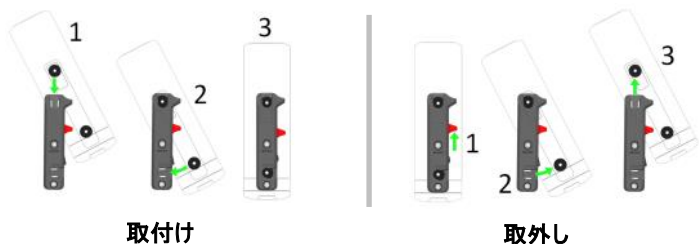


ダウンチューブケーブル
PN W5255915

シートチューブケーブル
PN W5255929

Electraステップスルー
ケーブル
PN W5286062

バッテリーの着脱（物理接続）



バッテリーがしっかりと固定されていることを確かめます。

ケーブルを充電ポートに差し込む （電気接続）

重要: レンジエクステンダーをバイクに物理的に接続すると、電氣的に接続されたことにもなります。



ダウンチューブに搭載する場合。

アダプターの着脱

バッテリーと同様です。すばやく簡単に取り付けられます。

バッテリーの充電

最初に、以下の重要事項を覚えましょう:

- 初めてご使用になる前に、バッテリーをフル充電しましょう。
- 充電にはHyenaシステム充電器のみをお使いください。
- 充電は乾燥した屋内で行ってください。
- バッテリーは、そのときの残量に関わらず、いつでも充電できます。
- 充電をいつ中断しても、バッテリーは損傷しません。

バッテリーの充電(続き)

⚠ 警告: バイク上でバッテリーを充電する場合、レンジエクステンダーはバイクに電氣的に接続されている必要があります(4ページ)。そうでない場合、感電や落下の危険があります。

1. レンジエクステンダー底面のカバーを開けます。
2. Heyan充電ケーブルを差し込みます。
 - レンジエクステンダーをバイクに接続した状態では、フレーム内蔵バッテリーとレンジエクステンダーの両方が同時に充電されます。
3. 充電器をコンセント(100V から240V)に差し込みます。
 - 充電中は、充電器のLEDが赤色に点灯します。
 - 満充電になると、LEDが緑色に点灯し、電源が切れます。
4. 充電完了後、充電器をコンセントとバッテリーから取り外します。
5. 充電ポートのカバーを閉じ、充電ソケットを保護します。



バッテリーのお手入れ

⚠ バッテリーを安全に守るための注意事項を以下に示します。

- 炎天下でバッテリーを車内に放置しないでください(バイクに搭載している場合も、外している場合も)。車内の温度が60°Cを超えることがあります。異常な温度はバッテリーの損傷や火災の原因になります。
- バッテリーの残量を確認しましょう。長期保管の場合は、バッテリーの充電量を30~60%に保ちます。重放電(空の状態での保管)させてしまうと、バッテリーが劣化する恐れがあります。
- バッテリーを充電器につないだまま保管しないで下さい。
- レンジエクステンダーのどの部分も絶対に分解しないでください。システムのどの部分も修理する場合は、必ず正規販売店にご連絡ください。
- バッテリーの充電と保管は、気温0~40°Cの範囲内で行ってください。
- バイクをカーラックで運搬するときは、レンジエクステンダーを取り外してください。
- バッテリーは、通常のゴミとして廃棄してはいけません。廃棄の際は、地域の規制に従うか指導を受けるか、あるいは最寄りのバイクショップにお尋ねください。

US Head Office

Trek US
Customer Service
801 W Madison Street
Waterloo, Wisconsin 53594 USA
Tel.: 920.478.4678

Diamant Head Office

Trek Fahrrad GmbH
Auenstrasse 10
CH-8600 Dubendorf
Switzerland
Tel.: 00800 8735 8735

Australia & New Zealand

Trek Australia & New Zealand
Customer Service
PO Box 1747
Fyshwick, ACT2609
Australia
customerservice_australia@trekbikes.com
customerservice_newzealand@trekbikes.com

European Head Office

Bikeurope B.V./Trek Benelux
Customer Service
Ceintuurbaan 2-20C
3847 LG Harderwijk
The Netherlands
Tel.: +31 (0)88-4500699

United Kingdom

Trek Bicycle Corporation Ltd.
9 Sherbourne Drive, Tilbrook,
Milton Keynes, MK7 8HX
Tel.: +44 1908 360 140